

令和2年夏季大会特別留意事項

習志野市少年野球連盟

中川内 由則

グラウンドに移動時は、できるだけ分散して移動すること
密を避けるべく試合会場には早く来ないように調整する
食事やミーティングの際は、一定間隔を取って行うこと
指導者及び選手は毎トス時に指定の健康チェックシートを提出し
提出のないチームは大会に参加できない。(試合は不戦敗)
応援父兄の健康チェックシートは試合後、連盟総務担当に手交する。
トス時は対戦相手との握手は行わない(トス時は監督・主将もマスク着用で来ること)
試合会場におけるマスク着用は、指導者、スコアラー、介護員は常時着用、
選手の着用はベンチ内は任意、グラウンドでは熱中症対策により不要。
試合前後の整列は、審判員のみ本塁後方に整列し、指導者・選手はベンチ前に
横一列に整列、審判の発声で脱帽一礼する。
試合前後の円陣(エール交換)声出しは禁止する。
ベンチ内では一定間隔を保ち、応援歌等はできるだけ控える
観戦者も一定間隔を取り、マスクを着用し、拍手によって応援すること(声を出しての声
援は極力控えること)
ハイタッチ等直接肌が触れる行為は行わない
チームアナウンスもマスクを着用し、一人に限定する。
チームでのテント設営は許可する、椅子が必要ならば連盟にて設置。
各チームで消毒液を用意する
バット、ヘルメットの使い廻しの場合は消毒して使用すること。
試合後、チームで椅子や手すり等の接触部の消毒を行う
審判のベンチからの給水は行わない
帯同審判は飲料水、タオル等は各自用し、適切な場所に置き
こまめに水分補給する。
審判は試合中、選手と適切な距離をとり、最小限の発声、大きなジェスチャーで行う。
控え審判、BSO,得点担当員もマスクを着用
大会期間中に感染者が発生した場合は大会を中止する。
試合終了後、次試合観戦等は行わず、速やかに会場から帰宅すること(最終日は除く)
以上